「保健福祉センターの利用」に関する調査結果

【第２回アンケート】

芦屋市保健福祉センター（呉川町１４－９）は、障がいのある人もない人も、高齢者もこどももみんな笑顔で集える場として、平成 22 年に開設されました。福祉センター、こども家庭・保健センター、歯科センターの３つの機能を有し、多くの皆さまにご利用いただいています。本アンケートでは、芦屋市保健福祉センターの利用状況やご要望などをお伺いしました。アンケート結果は、今後さらに充実した事業を実施し、地域福祉の拠点としてより多くの皆さまにご利用いただくための基礎資料とさせていただきます。

ご回答いただいたモニターの皆様、ご協力ありがとうございました。

●調 査 期 間　　令和８ 年９ 月 18 日から 10 月 １ 日まで

●設　問　数　　７問

●有効回答率　　90.0%（対象者数 100 人　有効回答者数　90 人）

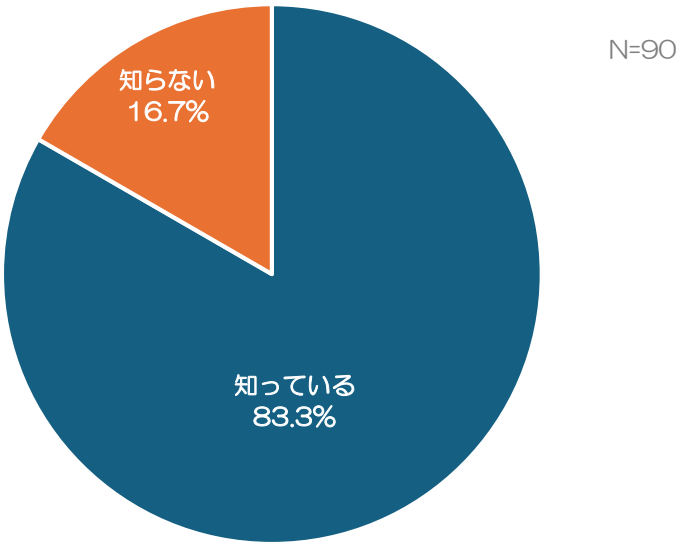
●有効回答者の構成割合　　男性：52.2%、女性：47.8%

（18～20 歳代 16.7%、30 歳代 22.2%、40 歳代 21.1%、50 歳代 18.9%、60 歳代以上 21.1%）

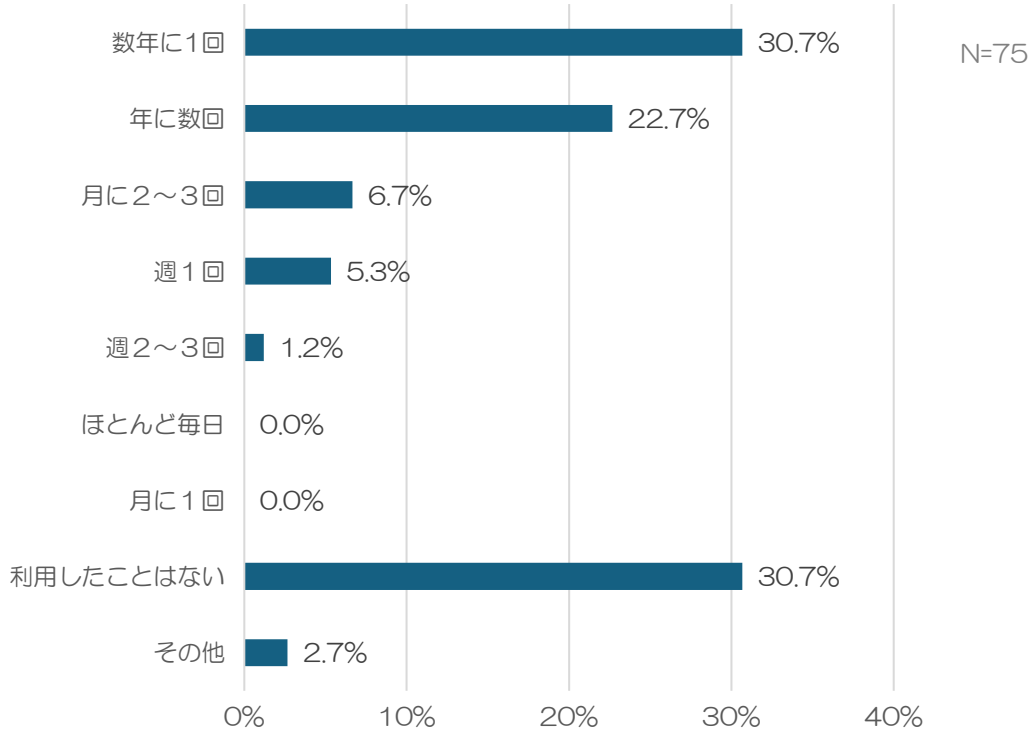
※図表中の N 値は、分類別回答者数を表します。
※複数回答の設問（MA）は、回答比率が 100%を超えます。

【アンケート結果】

問１　保健福祉センターを知っていますか。

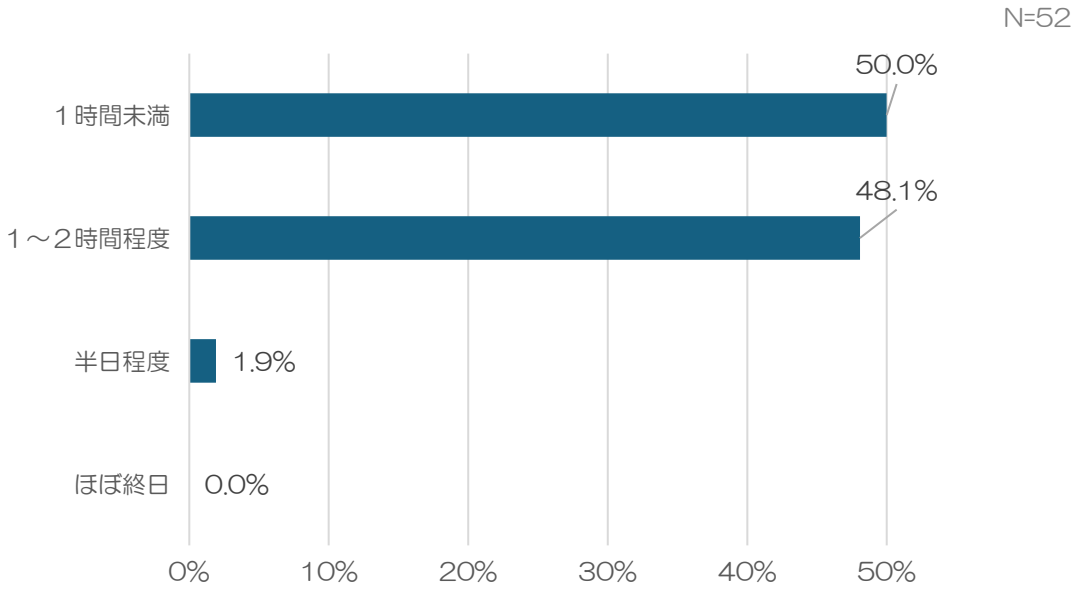


問 1-1　どのくらいの頻度で利用したことがありますか。

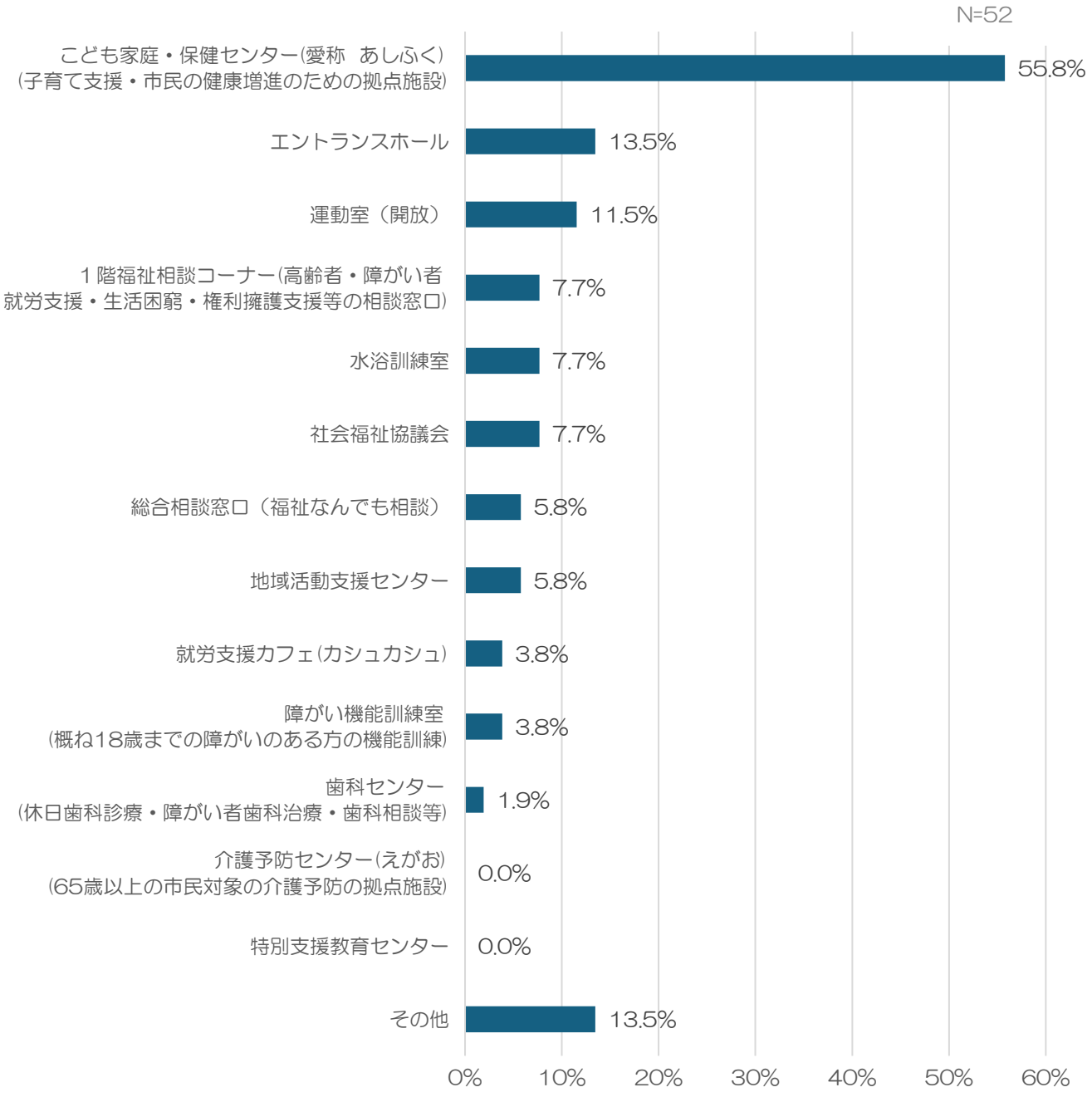


年代	その他
60代	コロナの時海外旅行行くとき、何か証明のようなものをもらいに行った。
60代	コロナワクチン接種（4回）

問 1-2　その際の平均滞在時間はどのくらいですか。

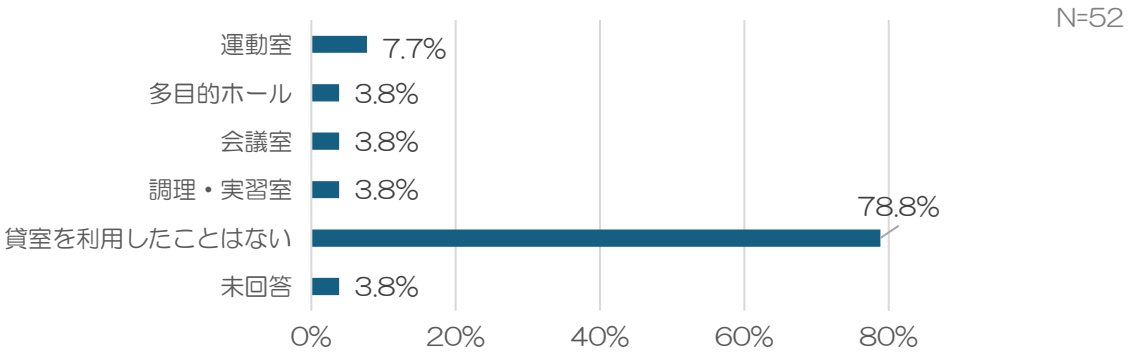


問 1-3　どの施設を利用されましたか。（MA）

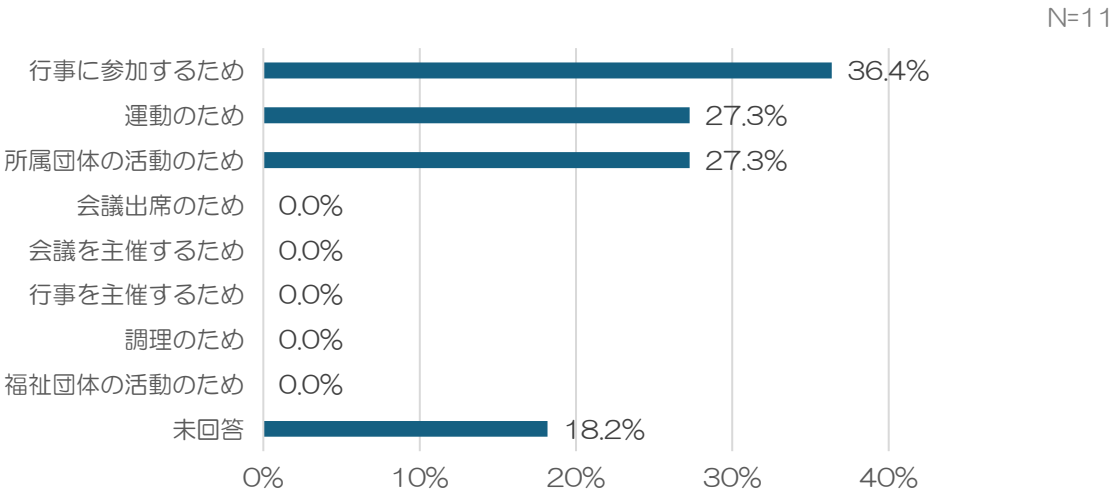


年代	その他
10 代	自習室
50 代	年に一度の健康診断
50 代	ホールで、コーラス演奏を披露したことがあります。
50 代	コロナワクチン接種
60 代	ワクチン接種のための特別設置会場です。
60 代	がん検診
60 代	健康チェックや骨粗鬆症の健診のため

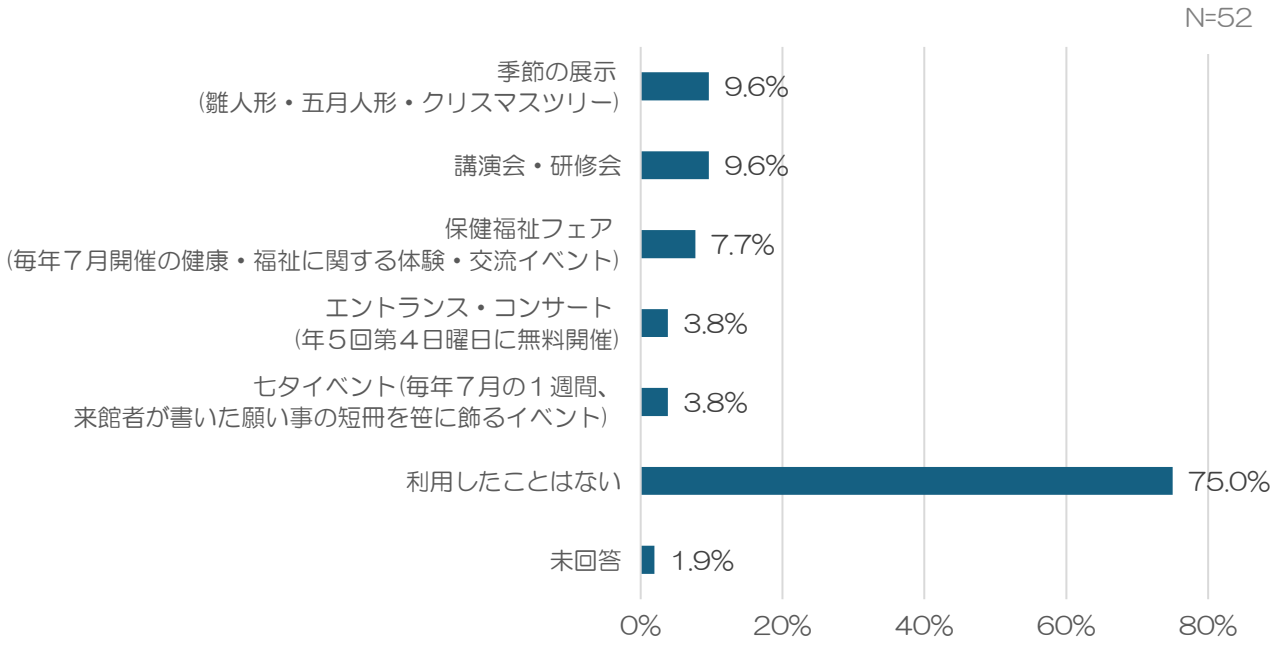
問 1-4　貸室を利用したことがありますか。利用した貸室はどれですか。（MA）



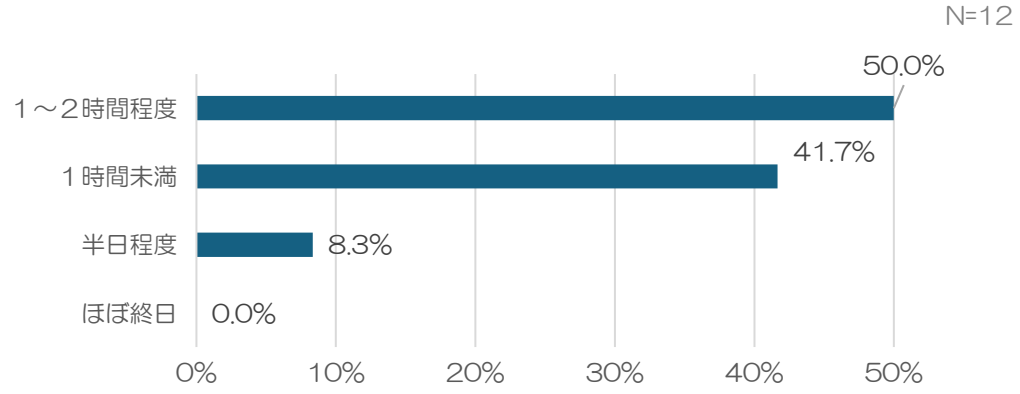
問 1-5　貸室を利用した理由は何ですか。（MA）



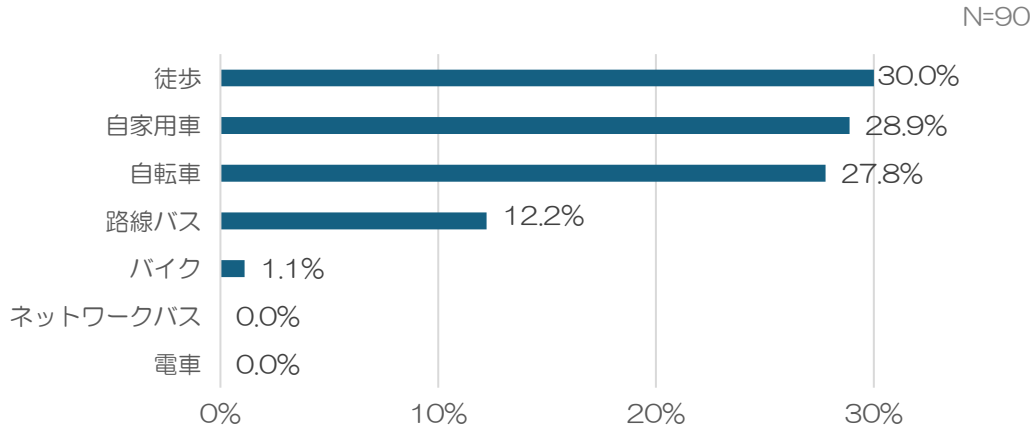
問 1-6　行事やイベントで保健福祉センターを利用したことがありますか。それはどのようなものですか。（MA）



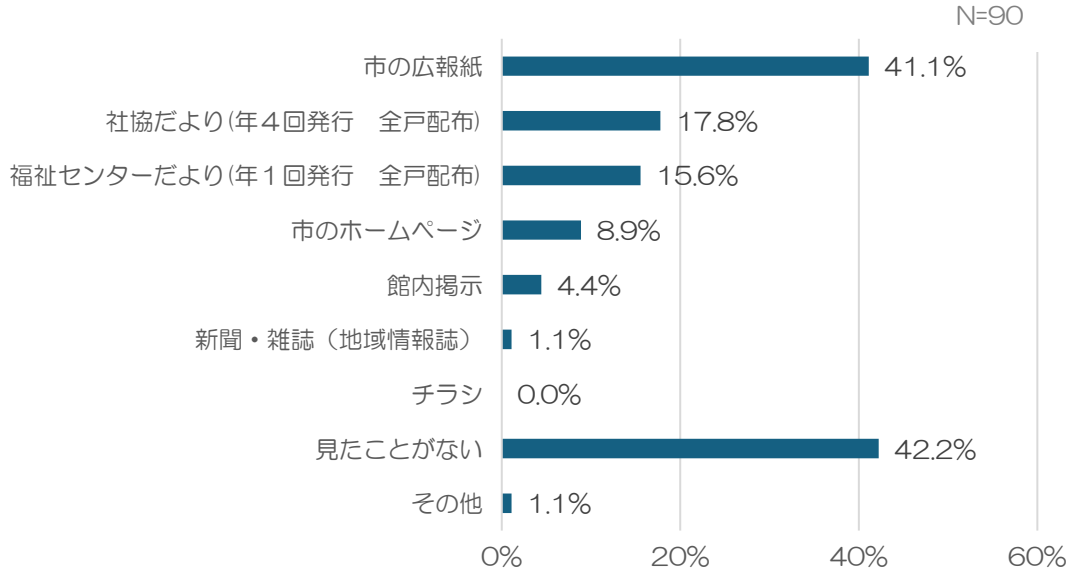
問 1-7　その際の平均滞在時間はどのくらいですか。



問２　芦屋市保健福祉センター（呉川町１４－９）までの主な交通手段を教えてください。

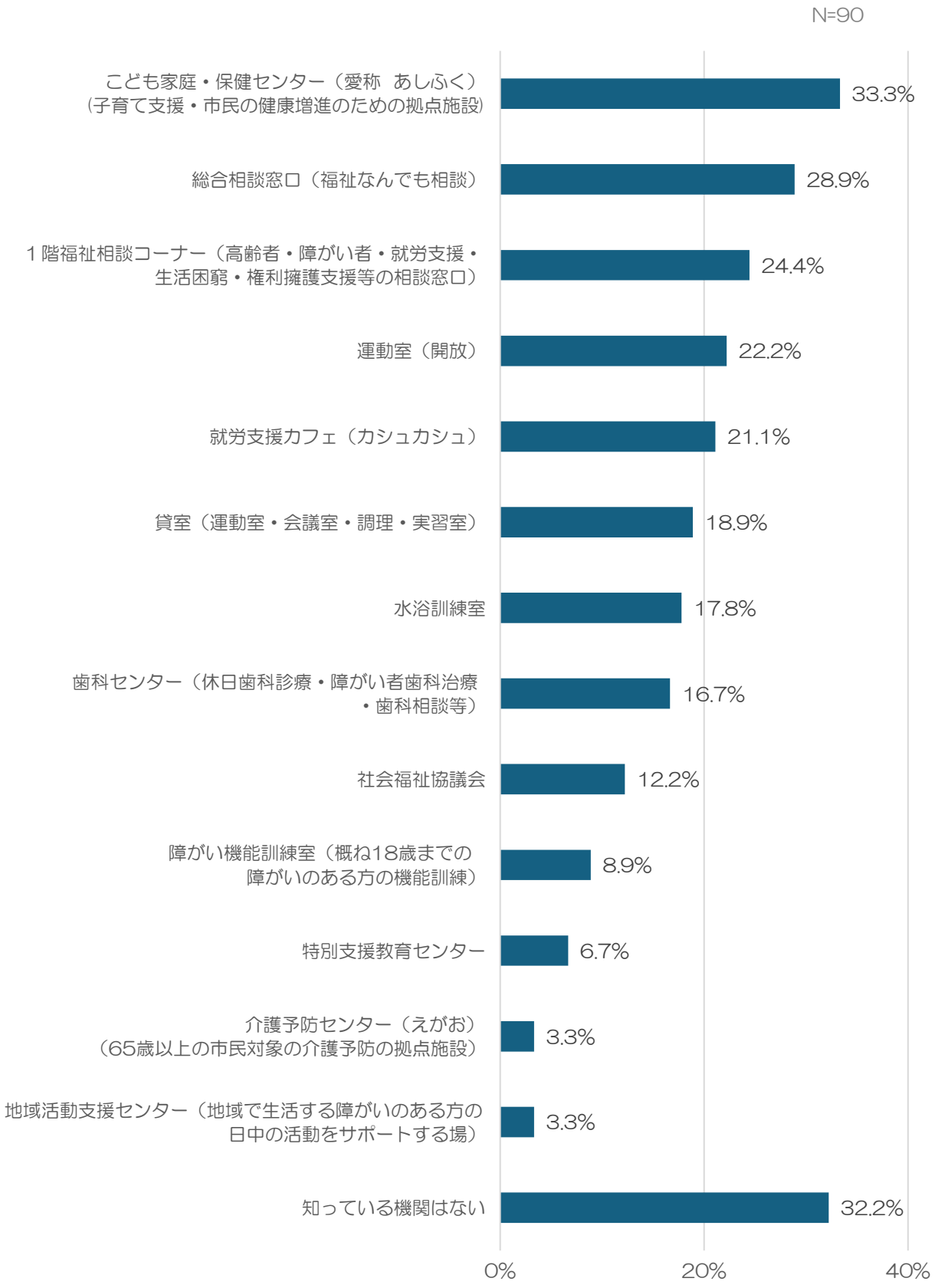


問３　保健福祉センターの活動を広報媒体で見たことがありますか。（MA）

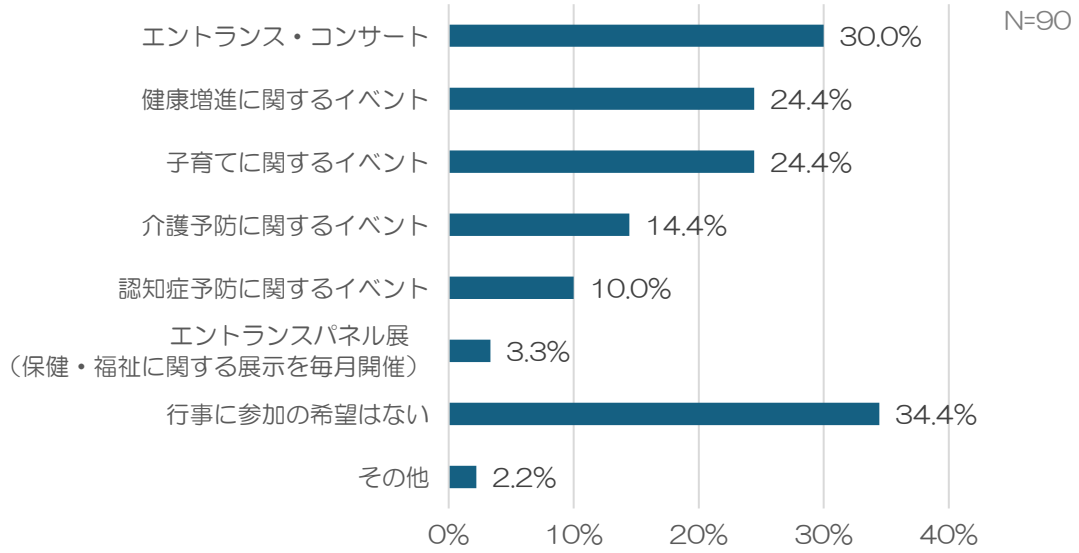


年代	その他
10 代	ホームページ

問４　保健福祉センターには以下の機関があります。知っている（聞いたことがある）機関はどれですか。（MA）



問５　保健福祉センターでどのような行事があれば参加してみたいと思いますか。（MA）



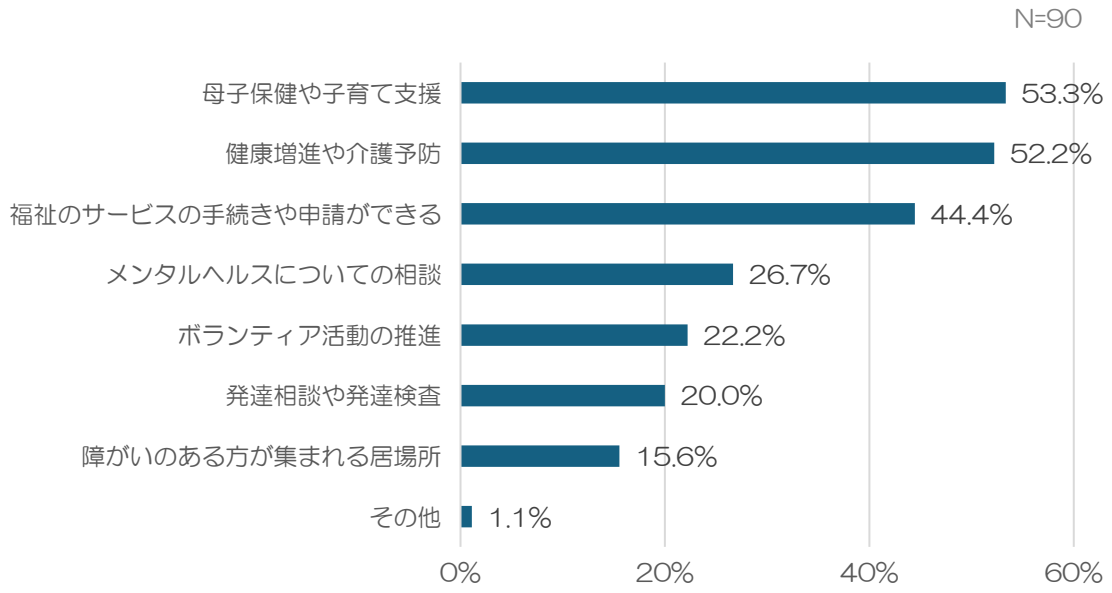
年代	その他
20 代	強いて挙げるなら年代問わず行える終活。
60 代	余り内容がわかっていない。

問 5-1　問５で選択したイベントについて、具体的な希望があればご記入ください。

年代	その他
10 代	私自身、家から遠かったり家族で利用したことがないため、保健福祉センターのイベント等にも関わったことがありません。その中でエントランス・コンサートについて気になったため、ホームページにある過去のご報告を拝見しました。内容はプロの音楽家などによるミニコンサートですが、私のように地元民でも利用したことがない、あまり知らない人向けに、中学生の吹奏楽部等を中心とした若者の演奏会を年に数回行うと、参加する人の家族や友達といった身近な人も呼べる他、自然に保健福祉センターに足を踏み入れることになるので知るきっかけになると思います。
20 代	自身が死亡したあとに備えてあると良いもの（遺言書、遺影等）を知りたい。 実際に喪主をして初めてわかる、用意しておいて欲しいものがあると思ったため。
20 代	体操やウォーキング
30 代	芦屋市の学生さんの吹奏楽コンサート等があれば聞きに行ってみたいです。
30 代	音楽コンサート
30 代	離乳食のレシピ講座
30 代	子ども向けコンサート
30 代	季節ごとの催し
30 代	ラジオ体操や自主トレーニングをグループで行い習慣化を促すイベント
40 代	すくすく学級の卒級者には、小１まで発達検査と相談をご対応してくださりありがとうございました。 小１以降のフォローも引き続きしていただけますと大変助かります。機能訓練のある医療機関の診断を受けるには、待ち人数が多く予約が数ヶ月先になることや、通うことを考えると遠いです。ご検討いただけますと幸いです。
40 代	週末、夕方だと参加しやすいです。

年代	その他
40 代	子どもが体を動かして楽しめるイベント
40 代	介護するにあたって必要な知識を教えて欲しい。
40 代	子ども向けのイベント
40 代	参加型のコンサート 子ども、赤ちゃんや親御さんが気兼ねなく聴くことができるコンサート
40 代	ジャズコンサート
50 代	フリマとか見たい。
50 代	さくら FM の公開生放送
50 代	クラシックコンサート
50 代	老後が近い。
50 代	介護予防について、よく知らない分野なのでわかりやすく聞かせてくださるイベントがあれば嬉しい。
60 代	ピアノやバイオリンなどのコンサート ストレッチなどの軽い体操の講習
60 代	仕事をしているから、土曜日とか日曜日に身体動かすダンスとか体操のイベントがあれば参加したい。
60 代	認知症について分からないので知りたいが、初めから分からないので知りたいです。 1 から分からないので、具体的に教えて欲しい。
60 代	健康度測定（血管・BMI・運動機能・筋力・肺活量等々）、メンタルヘルス診断、健康相談、書籍・情報の紹介
60 代	特にない。

問６　保健福祉センターを地域福祉の拠点として発展させるために、さらに充実が求められる機能は何だと思いますか。（MA）



年代	その他
60 代	就労支援

問７　保健福祉センターがどのような場所（どのようなことをしている場所）であれば行きたいと思いますか。ご意見・ご要望などご自由にお書きください。

年代	その他
10 代	誰でも気軽に行ける場所（私自身学生なので、カフェ等の１人からでもゆっくり作業等できる場所）であれば行きたいと思います。またカフェとなると地元民との交流も自然にできる機会が増えると思うので、保健福祉センターを知ってもらうという点に関しては良いなと思いました。ただ、カフェに関してはすでに就労支援カフェ（カシュカシュ）があるため、一度行ってみようと思います。
20 代	たくさんのコミュニティの場としてあったら、独身の人などが行きやすくなるのではないかと思いました。
20 代	個人的な健康に関する悩みを相談できる場所
20 代	施設名（保健や福祉）に捉われない施設運営。前設問等を見ると子育てや介護をされている方に重点を置かれてるようですが、そのような一定の需要に応えるだけの施設にはしないことが重要だと思います。 例えば、現状行われている取り組みを挙げるとすれば、スタディルームのほか、運動室の開放も放課後の学校園や公園等以外の選択肢としてとてもいいと思います。実際、私自身も過去に何度か利用したことがありますが、当初は保健センターにそのような施設があることも知らなかったし、開放日や時間のことで不便に感じたことも正直あります。特に施設の営業に関わる部分についてはシビアなのかもしれませんが、もっと児童・学生に向けた広報を増やしてみたり、対象年齢を増やしてみたりと色々検討の余地があるのではないでしょうか。
30 代	お得な情報があれば行きたいと思うかもしれない。
30 代	子どもの「運動能力・姿勢」デジタル測定会：今の運動能力や体の歪みを数値化し、どんな運動が向いているかのアドバイスをもらう。 理学療法士による「子どもの足育（あしいく）」講座：正しい靴の選び方や、偏平足・内股を防ぐための歩き方・運動を学ぶ。 味覚を育てる「お出汁（だし）の飲み比べ」クイズ：化学調味料に頼らない、天然の旨味を体験することで、子どもの味覚をリセットし、好き嫌いの克服につなげる。 触って学ぶ！「旬の野菜の解体・スタンプ」ワークショップ：普段野菜を食べない子でも、自分で触ったり切ったり（または野菜スタンプで遊ぶ）することで親近感を持たせる。
30 代	子どもを連れて家族で参加できるようなイベントがあれば行きたいと思います。 現状、子育てで１か月半健診などの同伴となります。
30 代	地域の情報（有料無料問わず）がある場所。
30 代	気軽に行けて、参加できるイベント（ママさん会、ストレッチ、ヨガ、バレエクラスなど）
30 代	子どもと遊べる場所
30 代	子育て広場に行ったことがあり、いい感じだったが、家から離れているため一度しか行きませんでした。打出からは赤ちゃんと行くのは遠いなと思うので、打出のほうにもあればいいなと思いました。
40 代	気軽に相談や手続きができる場所。 ４年前のすくすく学級の入級手続きの際に保健福祉センターと市役所の両方に行く必要があり、なぜ窓口が分かれているのかなと疑問に思いました。保健福祉センターと市役所を連携させてほしいです。
40 代	機能訓練、水浴訓練、心理相談など、我が家では日頃からお世話になっている場所です。 欲を言えば、福祉サービス関係の手続きが保健福祉センターでできれば便利かと思います。（水浴訓練の利用申請書の提出など）
40 代	子育て相談などは、『窓口』だと気軽に相談しにくいので、イベントの方が自然と交流できて、相談もしやすいのではと思いました。駅付近（市役所あたり）にあれば行く頻度が増えると思います。
40 代	気軽に休憩できる場所だと立ち寄りやすい。

年代	その他
40 代	何をしている施設なのかを知らなかったので、市民にアンケートをとり、その中で希望が多い事に取り組めば活用できるのでは。
40 代	自分自身や自身の身近な人が福祉や保健のサービスが必要になった場合に、気軽によれる場所（駅前等）にあって欲しい。
40 代	必要ありますか？
40 代	介護や育児についての団体や企業で就労されている方達の相談会や講習会です。
40 代	同じことに興味がある人が集まれる場所
40 代	ふらっと立ち寄れて、子どもも気軽に遊べる場所。足湯は、お年寄りや子ども、大人も気軽に立ち寄って話ができる場所です。温泉が来年になくなるのは仕方ないが、せめて足湯は残してほしい。
50 代	身障者手帳 1 級を持っています。福祉のサービスや手続き等市役所以外で相談できるところがあればありがたいです。
50 代	特になし。
50 代	以前急病で右足が動かなくなった時に、神戸の病院に入院するために車椅子をお借りしてとても助かりました。困ったときに頼りにできるセンターだと思います。
50 代	普段お世話になる事は現在ないですが、高齢になれば介護や福祉関係でお世話になると思います。
50 代	健康的な子ども向けの習い事など。
50 代	健康体操教室、料理教室などを安価で子連れでも参加できるような場所
50 代	知人から、若い人向けの簡単なトレーニングジムがあれば良いなと言っていたのを聞いたことがあります。赤ちゃん、幼児と高齢者が利用する施設というイメージが強いらしいです。
50 代	健康診断
50 代	入ってみようと思いながらもあまりオープンな感じではなく通り過ぎるばかりでした。 認知症の母とふらっと気軽に入れたらなあと思います。認知症の人の書道教室とかあれば嬉しいです。
50 代	カラダのこと、福祉のこと、身近な悩みを気軽に相談できる機関なら行きたい
60 代	バスに乗っていくのが面倒なので行かないと思います
60 代	障害者も健常者も、皆が気軽に集まれる場所であればいいと思います。そのために共通に参加できるイベントがあればと思います。
60 代	図書館のように誰もが行きやすいところ。もうなってるのかなぁ？
60 代	気軽に立ち寄れる場所
60 代	まだ具体的（積極的）に利用したことはないですが、広報されている施設内容であれば気軽に行ってみたいとは思っています。 特に今以上のサービスが現状思いつきませんが、一度訪問してみればまた要望も出てくるやも知れませんが。とにかく一度立ち寄ってみたいと考えています。
60 代	「行きたい場所」にする必要はなく、必要な時に行けるように、どのような機能があるのかを PR していただければ良いかと思います。
60 代	家から遠いため、用事がなければ行かないところです。
60 代	いろいろな事をされているのを知っているが、申し込みたいと思いながら行けないでいる。
60 代	誰もがいつでも気軽に訪問でき、必要な相談事やカウンセリングができる場所。 読書、テレビ、新聞、雑誌等を見ながら、自分で飲み物や食べ物を持参して自由に過ごせるリビングルームのような場所。簡単な食事・飲み物（アルコール含む）を買えて、談笑できる場所。コミュニティの会議や小規模の集まりができる場所（個室・会議室）。
60 代	今まで知らなかったので、これからは注視していきたいと思う。
70 代	特定のグループの方々だけではなく、誰でもが気軽に参加できる場所であったらよいと思います。